



秋空のもと、1年生の梅田自然体験と 榛名高原学校が終了しました。

まだまだ暑さは残っていますが、だんだんと秋の風が感じられ、季節の移り変わりを実感できます。

9月15日(火)は、梅田中学校の1年生が「ふるさと梅田地区の良さ」を見つめ直す柄杓山(城山)登山を行いました。生徒たちも柄杓山に登ったのは、小学校の低学年以来で、その後は登った記憶がないとのことで、久しぶりにあらためて梅田地区の自然の豊かさに気づけたようです。

また、9月16日(水)は、日帰りでの榛名高原学校を体験しました。今年度は、コロナウイルス感染症の対策のため、宿泊を伴う学校行事が組めなくなっております。

例年であれば、榛名湖畔で宿泊しながら実施していましたが、今年度は日帰りでの実施となりました。しかし、榛名湖でしか体験できないカッター訓練を実施することができました。



柄杓山の頂上で、全員で記念撮影



榛名湖でのカッター実習

どの生徒の表情にも疲れは見られましたが、充実した2日間であったことがよくわかります。榛名湖でのカッター訓練では全員で協力しなければ、カッターは決して動きません。

全員が一致団結して一つになり、力強くオールをこぐ動きがしっかりとかみ合って、初めて大きなカッターが動くのです。

ぜひ、クラス全員で協力したこの体験を、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。何事も口だけでは、前に進むことはできません。お互いの良さを互いに認め合い、みんなで協力しながら、一步一步前進してほしいと思います。

ぜひ、ご家庭でもお子様との会話を通して、この2日間の体験をお子様と共有していただきますと、今後の子供たちの成長に、さらに役立つと思いますので、よろしくお願ひいたします。

情報モラル講習会を実施しました。

9月9日(水)に情報モラル講習会を開催いたしました。現在、7割~8割の中学生が自分自身のスマートフォンを所持しているといわれています。さまざま情報を瞬時に得られる情報端末として、有益な機器ですが、その使い方を誤ってしまうと、一生、後悔をする危険性も同時に持っています。

つい先頃にも、オンラインゲームで知り合った成人男性に、横浜の小学校4年生の女子児童が誘拐されるという、大変ショッキングな事件が報道されたばかりです。このような被害に遭うことのないよう、しっかりと学校でも指導していきたいと考えています。

今回は、NPO法人「ぐんま子どもセーフネット活動委員会」のインストラクターの丸山道慶さんをお招きして、情報を扱う際はどのような点に気をつければよいのかと、スマートフォン使用時の守るべき注意事項を丁寧に説明していただきました。丸山さんもお話ししてくれていたと思いますが、問題となるのは特定のゲームやアプリではなく、インターネットを使う場面で、次のようなトラブルが多く出ているということです。

- ① 知らない相手とも瞬時につながりができ、不用意に自分の個人情報伝えてしまうことがある。相手の人の実態がわからないまま会う約束をしてしまうなどのトラブルの原因を作ってしまう。
- ② 友達へメールを送る場合、内容をよく考えずに送ってしまいトラブルになってしまうことがある。
- ③ 長時間、ゲームに熱中してしまい、夜更かしや視力が悪くなるなど健康にも影響が出ている。

以上の点を、今後よく考えて安全で適切にインターネットを活用してほしいとお話いただきました。

※生徒たちが講演を聴いた後に書いた感想から、次のような点に気づいてもらえたと思います。

- ・ちょっとした間違いで、犯罪に巻き込まれることもあると聞いて、人ごとではないなと思い、これからは気をつけようと思った。
- ・勉強した分の知識の蓄積が、インターネットを使った時間の分だけなくなってしまうと聞き、使う時間についても、気をつけなければいけないと思った。
- ・最近、視力が落ちたり、姿勢が悪くなったなと思っていたが、原因がわかったような気がする。

この講演会を通して、自分のインターネットの使い方について、あらためて学んでもらえたようです。ご家庭でも、お子さんと機会を見つけ、話題にあげていただければと思います。

秋空のもと、体育祭の練習がスタートしました。 どの生徒も本番の活躍が期待されます。

上空にさわやかな秋空が広がり、暑かった夏が終わり、季節が移り変わる気配を感じます。コロナウィルス感染症の対策を考えつつ、体育祭の準備を開始しました。体育祭の本番は9月24日(木)実施予定です。

今年は、例年のようにたくさんのご来賓の方々をお招きしての体育祭は、残念ながら実施することができません。高木梅田地区自治連合会長様と島本PTA会長をご来賓の代表としてお招きさせていただきます。

また、競技種目を職員全体で再検討し、密にならないよう配慮しながらの運営となります。体育祭も午前中で終了するようにしていきます。

保護者の方々には、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、このような状況の中でも、しっかりと頑張る生徒の姿をぜひご覧いただければ幸いです。



体育祭に向けての練習風景

梅田地区防災避難訓練を実施しました

9月9日は「救急の日」です。「救急の日」は厚生省(現在の厚生労働省)によって1982年に制定され「救急業務や救急医療について一般の理解と認識を深め、救急医療関係者の士気を高める日」とされています。

梅田地区でも9月6日(日)に防災避難訓練を実施しました。万が一にも災害が起こってしまった際には、梅田中学校も桐生市からの依頼を受けて、「緊急避難場所」となることがあります。今回は、災害が発生してしまい、梅田中学校が「緊急避難場所」として開設された場合を想定し、梅田14区の高木自治会連合会長様をはじめ、小島自治会連合副会長様、そして4丁目の樋下田町会長様を中心として地区の役員の皆様が集まり、災害が起こった場合、どのように避難するかを実際にシミュレーションしました。

また、集まった皆様で、実際に避難が必要となった時は、どのように行動すれば、迅速で安全な避難につながるのかを確認しました。



体育館の入口で受付を済ませます



避難する際の注意点を確認します



避難時の簡易ベッドの組み立て方法を確認します

※ 梅田中学校が「緊急避難場所」となるのは、地震や大規模火事、洪水災害、そして内水氾濫の場合です。なお、土砂災害が起こった場合には、梅田中学校は「緊急避難場所」にはなりません。これは、桐生市のハザードマップをご確認いただくとご理解いただけたと思いますが、梅田中学校の西側にある山が崩れた際には、その土砂が梅田中学校にも影響を及ぼす可能性があるためとされています。災害時に桐生市が発表する緊急のふれあいメール等をよくご確認の上、開設された「緊急避難場所」に迅速かつ安全に避難をしていただければと思います。



梅田中学校 学校通信 「梅田中だより」 <文責 阿部 誠二>

TEL 32-1018, FAX 32-1039

URL <http://www.kiryu-umeda-j.ed.jp/>

上のQRコード又はURLから梅田中学校のWebページをご覧ください。

※ ホームページの更新を随時しております。写真もカラーで掲載しておりますのでご覧ください。